

2x1453

證明書

DOC 2870

私、聯合軍最高司令官、總司令部、法務部、
副指揮官、歩兵少佐（戦車破壊隊）T.R.C.キング、
添附セラレタリシエドワード・ストローホーン、口供書
ノ謄寫文書ガ口供書原本ノ真実且ツ正確ニ複寫ニア
ルト、及前記口供書、調印並ニ宣誓済、文書、現在
法務部ニ保存シアルコトヲ證明スル。

歩兵少佐（戦車破壊隊）T.R.C.キング

證人

ハ日本國東京ニ於テ

一九四六年

月

日前記事實ヲ本官

ノ前ニ於テ宣誓シタ。

No 1

DOC 2870

証 據 書 類 第 二 八 七 〇 号

戦 争 犯 罪 事 務 局、為 二

アメリカ合衆國陸軍省

法務局長部

.....

一九四三年九月八日より一九四四年七月十四日ニ至ル間比律賓、

「セイン」及「ニコラス」飛行場ニ於テ日本側ニ依リ使用サレタ

拷問方法ニ関スル件

海岸砲兵團（無所属）認識番号六三九八二三〇

軍曹、ジェームス・エドワード・ストローホーン、證言ノ証據保全ニ

関スル件

x x x x x x x x

録取場所 サウスカロライナ州 グリーンビル、グリーンビル

陸軍空軍基地（基地情報局）

日 時 一九四三年七月十六日

出席者 （憲兵司令部）P M G O / 任命番号第九二〇号

保安情報部隊、特務機関「ウィリアム・A・アレン」

記録者 サウスカロライナ州 グリーンビル、グリーンビル

陸軍空軍基地、基地情報將校

書記官 エルタ W フレッシュ夫人

質問者 （憲兵司令部）P M G O / 任命番号第九二〇号

保安情報部隊、特務機関「ウィリアム・A・アレン」

質問 貴方ノ姓名、階級、認識番号及本国ノ住所ヲ述ベテサイ

答 ジェームス・エドワード・ストローホーン、軍曹、認識番号

六三九八二三〇、本国住所ハサウスカロライナ州ペルギー

R F O 三番地 J. M. ストロウホーンガアリマス

No 2

No 4

Doc 2870

質問 貴方、米國市民ニ對スル後居行為或、不心得行為ヲ
目撃シタルカ。

答 左様ナリヌ。一九四三年九月八日ヨリ一九四四年七月十四日、間
以停泊、ニコルズ飛行場ニ於テ日本側ニ依テ使用ナリタ
リ。質問方法ニ付テ私ハ言フタリト思ヒヌ。 (決頁ニ續ク)

Doc 2870

No 5

質問
答

是等、事件、付、貴方自身、認識ニ基イテ、貴方、知、ラ、サ、レ、ト、テ、述、ベ、ク、サ、ン。
人々、ハ、毎、日、何、サ、ニ、テ、又、一、定、量、ノ、仕、リ、ヲ、割、リ、当、リ、シ、メ、タ、ル、人、々、ノ、肉、体、ニ、状、況、及、天、候、状、況、ニ、因、リ、割、リ、当、リ、タ、ル、時、間、間、ニ、要、求、サ、レ、タ、ル、仕、リ、ノ、命、量、ヲ、遂、行、ス、ル、コ、ト、ハ、多、ク、場、合、不、可、能、デ、ア、リ、マ、シ、タ、ス。若、シ、モ、割、リ、当、リ、タ、ル、仕、リ、ハ、制、限、時、間、内、ニ、完、成、サ、レ、タ、イ、場、合、ニ、ハ、人、々、ノ、武、装、多、ク、日、本、軍、ニ、床、ツ、テ、整、列、サ、セ、ラ、レ、鶴、嘴、ノ、柄、小、銃、ノ、台、尻、等、ヲ、以、テ、殴、打、サ、レ、タ、シ、タ、ス。斯、様、ノ、場、合、ニ、多、數、ノ、人、ノ、腕、脚、及、背、部、が、挫、カ、レ、タ、ス。若、シ、モ、人、が、地、面、ニ、倒、レ、タ、ラ、バ、日、本、軍、ハ、彼、ノ、意、識、が、喪、失、ス、ル、ヲ、彼、ノ、頭、ヲ、殴、打、シ、タ、シ、タ、ス。是、が、通、常、ノ、お、ま、け、デ、ア、リ、マ、シ、タ、ス。人、々、が、斯、カ、ル、刑、罰、ヲ、受、ケ、尚、且、ッ、生、存、ス、ル、コ、ト、が、出、来、タ、カ、ト、イ、フ、コ、ト、ハ、私、ニ、ト、リ、驚、ク、ベ、キ、コ、ト、デ、ア、リ、マ、シ、タ、ス。私、自、身、モ、意、識、不、明、ニ、タ、リ、テ、殴、打、サ、レ、タ、シ、タ、ス。

拷、問、他、ノ、形、式、ノ、頭、上、ニ、満、水、セ、ル、バ、ケ、ツ、ヲ、載、セ、テ、強、烈、ノ、日、光、ノ、下、デ、氣、ヲ、付、テ、ノ、姿、勢、デ、人、ヲ、立、タ、セ、ル、コ、ト、デ、ア、リ、マ、シ、タ、ス。若、シ、水、が、少、シ、デ、モ、零、レ、ル、サ、ラ、バ、其、ノ、人、ノ、前、記、ノ、如、ク、殴、打、サ、レ、タ、シ、タ、ス。

今、ッ、ヨ、ク、使、用、サ、レ、タ、方、法、ハ、頭、ヲ、脚、ヨ、リ、モ、低、ク、ク、シ、テ、食、卓、ニ、人、ヲ、縛、ツ、テ、次、ニ、口、ノ、中、ニ、塩、氣、ノ、ア、ル、水、ヲ、注、ギ、タ、ル、コ、ト、デ、ア、リ、マ、シ、タ、ス。其、ノ、姿、勢、デ、ハ、彼、ノ、舌、ハ、吞、込、ミ、タ、ス、ベ、キ、デ、ア、リ、マ、シ、タ、ス。又、シ、テ、塩、水、ノ、溶、液、が、彼、ノ、胃、ヲ、膨、張、サ、セ、タ、シ、タ、ス。ソ、レ、カ、ラ、日、本、軍、ハ、彼、等、ノ、足、ヲ、以、テ、彼、ノ、胃、ノ、上、デ、跳、

Doc 2870

No 6

躍シミシタ。同様、亦該テ、日本軍、辱々俘虜、咽喉
ニ水管ヲ無理ニ押入レ、斯ク、如クシテ彼が傷ミ
ク膨張スルニ依リ、胃ニ水ヲ満シミシタ。ソレテ彼等、彼
胃、上デ跳躍シミシタ。

更ニ他、刑罰、形式、人、手、後手ニ縛リ、樹枝カラ垂
レ下ツタ繩ヲ以テ彼、手ヲ肩、間ニ引キ揚ゲ、彼ヲ吊
上ゲテ足ヲ地面カラ離ラセルコトデナリシタ。是ハ通常兩腕
ノ関節ヲ外シタ。此、收容所ニ居ル間、私自ラモ其
ノ姿勢デ二十四時間モ吊リ下ガリタ。其、間、食物モ水
モ少シモ与ヘラセシデシタ。ソレテ私ハ何、掩蔽物モ無ク、
終日強烈ノ太陽ニ曝サレ、夜中、猛烈ハ豪雨ニ打タタ。

此、間私ハ組ミタ繩デ殴打サレ、拳銃、台尻デ顔面
及頭部ヲ殴リケラシタ。是ハ、一九四三年九月ニ起リタ。
或ル場合ニ私ハ兩手ヲ後手ニ縛リシテ、地面ニ無理ニ跪
カセタ。一本、材木が私、膝、後ニ置カレ、其、材木、上ニ
坐ラセラシタ。是ハ通例結果トシテ、膝、関節、脱
臼ヲ惹起シ、凡テ、循環ヲ断テ切リミシタ。私ハ約三
時間其、姿勢デ居ルニテ強制サレタ。

如何ナル些細ハ罪ニ對シテモ又全ク辱々何等、罪、
無イ場合デモ、天幕、材、拳銃、台尻等デ俘虜頭
ヲ殴リ付テテ虐待スルコトが凡テ、日本側、常習デナリ
シタ。

以上詳述サシテ、擧同方該ハ進尉「カジキ」及數人、彼、
助手ニ依ッテ施行サシタ。其、助手ニ付テハ「ストルビー」上。

Doc. 2870

「カキサ」及「チエリー・ブロン」トイフ名前ガヤリ記憶シテ
平ス。此、俘虜收容所ニ、更ニ「ハーバート」大尉、卒
業生「アル」ガ故ニ「ハーバート」トミテノミ知ラシキヲ准
尉ガ居リマシタ。彼、非常ニ上チニ英語ヲ話シ、讀
ミ、且ツ書キマシタ。彼モ亦前記、刑罰、施行ニ参
加シマシタ。上記拷問方法「バヤ」收容所担当、海軍
將官ヲ含ム、級官憲ニ依リ何等ノ干涉モ無ク実
行セラル。且ツ目撃サシタト信ゼラレマス。

ジエームス・E・ストローホーン / 署長

海岸砲兵團(無所属)認識番号

第六三九八三番 軍曹

ジエームス・エドワード・ストローホーン

No. 7

Doc 2870.

州)
郡)
SS

私「ジョーナス・エドワード・ストローボーン」に成年ニシテ、正武ニ宣
誓ヲ為シタル上、私因ニ前記謄寫ヲ私ガ讀ミタル
コト並ニ右ニ含ミタル凡テテ、答辯ニ私、知識及信念、及、限
眞實ナルコトヲ陳述致ス。

ジョーナス・エドワード・ストローボーン 署名
海軍中佐(無所属)認識番號
第六三九八三。番。軍曹
ジョーナス・エドワード・ストローボーン

本件ニ付キ一九四五年七月十三日、本職、面前ニ於テ署名ガ
ナシ且ツ宣誓言ガ行ハル。

「スローボーン」ニ付キ、
衛戍病院、即決裁判所、公証人

(憲兵司令部) 通事長政務大尉、予ニ付キ、トナドニ署名
務機関ナル私「ジョーナス・エドワード・ストローボーン」ニ、一九四五年七月十六日、
認識番號第六三九八三。番。軍曹、トナドニ署名、
自ラ、前ニ出頭、答辯、若テ、前記、前記、
ヲ為シタルコトヲ證明ス。後、證言、謄寫セテ、後前記
「ジョーナス・エドワード・ストローボーン」ニ、謄寫ヲ讀ミ且ツ其ニ
彼、署名ヲナシ。

No. 8

Doc 2870

場所 サウスカロライナ州ベルゼット
日附 一九四五年七月十九日

保安情報部隊 特務機関

(階級及所属部隊)

年一六六 A. T. J. 署名

左膽寫、真正ナルコトヲ證明スル。

法務局中尉 ジェームス P. ヴーラー Jr.

法務局中尉 ジェームス P. ヴーラー Jr.

No 9